

## 富津市献血推進協議会会議録

1 会議の名称	平成 28 年度富津市献血推進協議会
2 開催日時	平成 28 年 4 月 25 日 (月) 午後 2 時 00 分～午後 2 時 30 分
3 開催場所	富津市役所 4 階 401 会議室
4 審議等事項	(1) 平成 27 年度事業実績報告について (2) 平成 28 年度事業実施計画 (案) について
5 出席者名	(委員) 佐久間清治、磯貝睦美、刈込浩一 三枝奈芳紀、森田 久、中山史生 石垣成彦、大野泰代、小川麻衣子 望月裕里、白石良造、小柴 登 (事務局) 千葉県赤十字血液センター 伊藤推進課長、宮下推進員 赤井健康づくり課長、藤寄課長補佐、 平野主査、小山
6 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第 23 条第 号に該当
8 傍聴人数	0 人 (定員 10 人)
9 所管課	健康福祉部健康づくり課 電話 0439-80-1268
10 会議録 (発言の内容)	別紙のとおり

平成 28 年度富津市献血推進協議会会議録

発言者	発言内容
事務局	<p>平成 28 年度富津市献血推進協議会の開会を宣言</p> <p>本日の会議が、委員 16 名中 12 名の出席、欠席委員 4 名で会議の成立を報告</p> <p>会議の公開について説明</p> <p>本日は傍聴人いない</p> <p>会議録作成のための録音</p>
会長（市長）	<p>富津市献血推進協議会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>委員の皆様方におかれましては本事業の推進に率先してご協力、ご指導を頂いておりますことを厚くお礼申し上げます。</p> <p>献血は、誰でも、どこでもできる最も身近なボランティア活動ではないかと考えております。</p> <p>科学技術が進歩した今日でも、医療に必要な血液は善意による献血に頼らざるを得ない状況でありまして、一方では災害や交通事故など生活環境の変化により、血液の需要は年々増加しております。</p> <p>このような状況の中、誰でも安心して輸血を受けることができるように、健康な人が善意により、かつ無償でご自分の血液を提供していただけるよう今後も思想の普及や環境づくりに努めてまいりたいと考えております。</p> <p>平成 27 年度の県の献血目標については、おかげさまで達成することができました。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。</p> <p>また、富津市の献血目標につきましては、83 パーセントの達成率という結果に終わりました。</p> <p>今後、啓発活動に努め、28 年度は達成できるよう努力してまいります。</p> <p>本日は、平成 27 年度の事業実績報告と、平成 28 年度の事業実施計画(案)を、議題とさせていただきますのでよろしくご審議たまわりますようお願い申し上げます。開会にあたっての挨拶とさせていただきます。</p>
君津健康福祉センター副センター長	<p>富津市献血推進協議会の皆様には日頃から、当センター保健衛生行政にご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。</p> <p>献血の重要性につきまして、今更申し上げるまでもありません。救命救急医療等に必要不可欠な血液はほとんど献血でしか確保できません。まさに近代医療を支えている大きな柱といえるものではないかと思えます。</p> <p>しかし、献血は人々の善意に頼るしかないということで、計画的かつ安定的にコントロールして血液を確保するということが非常に困難なため、皆様に大変ご苦勞を頂いているのではないかとと思いま</p>

す。  
県におきましても「愛の血液助け合い運動」「献血推進強調月間」「二十歳の献血キャンペーン」等、広報啓発活動を行い必要な血液が確保出来るよう努めております。

現状では、佐久間市長からお話がありましたように、富津市におきましては、従来から県で定めている献血推進計画に基づく市町村ごとの目

これも献血を推進していただいている皆様方のたゆまぬご努力のおかげと深く感謝申し上げます。

しかし、献血におきましても少子高齢化における血液提供者の減少、若者の献血離れなどが、問題として指摘されているところであり、今後、十分な血液を確保できるかどうか非常に懸念されます。

県としましても、皆様と力を合わせ、各種広報・啓発活動等、積極的に行い必要な血液が確保出来るよう、より一層努力していきたいと考えております。今後ともご支援ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

血液センター  
推進課長

皆様におかれましては日頃から血液事業に対しまして、多大なるご理解を賜りまして誠にありがとうございます。

この場をおかりしまして厚く御礼申し上げます。

近年の千葉県血液事業といたしましては、平成 25 年、平成 26 年、平成 27 年と 3 年間、事業計画に対しまして 100%達成できていない現状であります。

また、平成 27 年度、参考までにお話しますと、製造と供給のバランスが、厳しい状況になり、他県に血液を融通していただきながら何とか医療機関に血液を提供できました。

しかしながら、輸血用血液の需要は高齢化や高度医療に伴う使用により、今後も横ばい、もしくは増加の予測がされております。血液センターとしましては、なんとしても患者さんの安全を守るため、安全な血液を安定的に確保できるようにしておかなければなりません。医療機関からの要請率が 96%以上と高い 400m l 献血を増加させることが、全国的な流れとなっています。

皆様のご理解とご協力をいただきながら、年間を通じて献血者の確保に努めてまいりたいと考えております。よろしく願いいたします。

事務局

議事進行は、協議会設置要綱第 6 条により、会長であることを説明

議長（市長）

議長を務めさせていただく

会議録署名委員の指名

指名は、会長に一任でよろしいか。

———（異議なしという声あり）———

事務局	<p>会議録署名委員は、小川委員と小柴委員を指名 次第3 議題に入る。 議題（1）平成27年度富津市献血推進協議会事業実績報告について、事務局の説明を求める。</p> <p>資料により説明 （説明要旨） 平成27年度富津市献血事業実績報告 400m l 献血 954人 県目標162%、市目標85% 200m l 献血 103人 県目標129%、市目標68% 合計1,057人 延べ34会場</p>												
議長（市長）	<p>質問があればお願いしたい。</p>												
森田委員	<p>いつもイオンモール富津を担当しています。 木更津ができた関係で献血者数が少なくなっています。 期日がわかったら、イオンさんをお願いして、次の日程を掲示してもらったらどうでしょうか。</p>												
事務局	<p>イオンさんと協議し、できるだけ早くポスターをお願いしていきます。 —————（そうですね、お願いします、という声あり）—————</p>												
議長（市長）	<p>他に質問がなければ承認としたい。 続いて議題（2）の平成28年度富津市献血推進協議会事業実施計画（案）について、事務局の説明を求める。</p>												
事務局	<p>資料により説明 （説明要旨） 平成28年度献血目標  <table data-bbox="464 1518 1182 1704"> <tr> <td>県目標</td> <td>400m l 献血 560人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>200m l 献血 60人</td> <td>合計 620人</td> </tr> <tr> <td>市目標</td> <td>400m l 献血 1,064人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>200m l 献血 114人</td> <td>合計 1,178人</td> </tr> </table>  合計 延べ32か所で実施予定</p>	県目標	400m l 献血 560人			200m l 献血 60人	合計 620人	市目標	400m l 献血 1,064人			200m l 献血 114人	合計 1,178人
県目標	400m l 献血 560人												
	200m l 献血 60人	合計 620人											
市目標	400m l 献血 1,064人												
	200m l 献血 114人	合計 1,178人											
議長（市長）	<p>質問があればお願いしたい。</p>												
委員一同	<p>特になし</p>												
議長（市長）	<p>質問ないため承認としたい。</p>												
血液センター 推進課長	<p>（説明要旨） 千葉県献血状況について</p>												

	<p>平成 27 年度の献血目標数・実績数</p> <p>400m l 献血の目標数 152, 243 人に対し、144, 662 人 95%の達成率</p> <p>200m l 献血の目標数 20, 008 人に対し、14, 039 人 70. 2%の達成率</p> <p>献血ルームのみで実施の成分献血は、目標数 61, 598 人に対し、62, 835 人 102%</p> <p>献血者数の合計は、目標数 233, 849 人に対し、221, 536 人 94. 7% 実績数を平成 26 年度と比較、400m l 献血は 2, 001 人増加</p> <p>200m l 献血は 10, 495 人減少、成分献血は 1, 388 人減少、総献血者数は 9, 882 人減少</p> <p>平成 27 年度は 26 年度実績と比較、400m l 献血のみ超過</p> <p>18 年度から 27 年度の年齢別献血者推移</p> <p>主に 40 歳代から 50 歳代の方々の献血が多く、10 代・20 代及び 30 代の献血者数が減少 全国的に同様な傾向</p>
議長(市長)	<p>質問があればお願いしたい。</p>
三枝委員	<p>医師会の三枝でございます。</p> <p>本日ここに来ていただいている方の中で、唯一血液を頂く方の立場でもありますので、一言御礼申し上げたいと思います。</p> <p>医療が進歩したとはいえ、血液だけはつくれないものですので皆様方のご努力と、お一人お一人の善意で頂いております。それによって多勢の方々が救われています。</p> <p>医療の進歩と共に必要な血液が増えてくると思いますが、医療側としまして出来るだけ皆さんから頂いた血液を無駄にしないように、成分輸血などを中心にし、一滴でも無駄にしないような努力をしておりますので、皆様方 是非献血をよろしくお願いします。</p> <p>今日はありがとうございました。</p>
議長(市長)	<p>質問があればお願いしたい。</p>
委員一同	<p>特になし</p>
議長(市長)	<p>以上で本日の会議を終了する。</p>
事務局	<p>平成 27 年度富津市献血推進協議会の閉会を宣言</p>